

第22期

帰国子女・バイリンガル教育



冬季プログラムのご案内 (高校生・留学コース)

日本の小学校から高校までの教育方針が大幅に変更となり、“考える力の育成”を目指すこととなります。当学院では、19年前からこれに力点を置いています。

15才以上の帰国子女の“英語力保持・向上”と“考える力”を向上させるため、実際のアメリカで行われている教育をそのまま日本で行います。海外在住の日本人の補習校の逆バージョンとして即ち英語補習校をご理解下さい。

そのため、教材はアメリカで使用しているものを取り上げ、歴史では、その場でどのように行動すべきかを議論するなど、単なる情報伝達でなく、考えさせること（Critical Thinking）を主体に授業を行います。また、詩やエッセイ、最終的にはプレゼンテーション・ディスカッションなどを通じ、知的創造力の向上を図ります。

主なシステムの特徴：スモールだからこそできる特徴

- ・セミ・プライベートレッスン（最大4名）
- ・各学期、中間および最終日にプレゼンを行います
- ・外国人講師（学科担当）の他、スタッフがアシストし、報告書をまとめます
- ・学期末には、DVD付き報告書を提出します（内容を使った有意義な思い出ともなりましょう）

1. 講習期間(冬季講習)

2023年1月7日より3月18日まで11回(33レッスン)(随時入校可)

毎週土曜日14時30分～17時30分(3時間)

前半1時間(14:30～16:00):会話授業(時事問題等についてディスカッション)

後半2時間(16:10～17:30):コアー授業

2. 授業内容

下記はコアー授業の内容で、レッスンはすべて英語で行われます。

(1) 世界の歴史

エジプト、ギリシャ、ローマから米国史を含む世界史を取り上げます。米国の高校で使用されているテキストを用い、単なる歴史の情報伝達だけでなく Critical Thinking を基本に授業を行います。ただし、生徒の興味と必要性に応じて内容を変更することもあります。

(2) 外国文学

米国の高校で使用されている米国の国語のテキスト、又はギリシャ神話から英米文学まで、年齢に合った文学書を取り上げ、質問への回答や生徒同士で質問を作って、質問と回答をします。

(3) 作文・詩の作成

エッセイ: 文学書を取り上げ、感想文を書いたり、テーマを与えエッセイを書いたりします。

創造的作文

詩の作成 : 詩を朗読した後、自分で詩を作ります。

(4) 選択科目

理科(宇宙、海洋、環境、植物学等)

情報処理(コンピュータ)

(5) プレゼンテーション(2回: 中間および最終回)およびディスカッション

中間と最後に、この学期に学習した内容のアウトラインや自分の興味あることを発表してもらいます。または、与えられたテーマや自分で選んだテーマを独自でリサーチし、(長期的宿題)まとめ、最後には発見したことや感じたことなどを含めて発表してもらいます。その後、各生徒のプレゼントピックスについてディスカッションを行います。

なお、今季は社会科(米史: 独立戦争)がメインテーマとなります。

3. 費用

入学金: 2万1千円(5年間有効)

講習費: 21万6300円(分割払い可) ※途中入校の方は、回数でスライドします。

アシスタントはつきませんが、本受講料には概略報告書(DVD添付)料金が含まれています。

教材費: 5千円

上記の金額はすべて消費税を含みます。

4. 講師紹介

**Mr. Corson
Jones**

国籍: アメリカ

Biological Science / History (Double major) Rutgers University 卒 [Bachelor of Arts Degree]

教育経験: 2013年より、インターナショナルスクールなどの教育機関で英語教師として勤務。教育経験は7年以上に及ぶ。

5. その他(冬季以後の開催予定)

春季講習(予定): 2023年4月15日~7月15日(全12回)

科学・バイオを中心に学習する予定。

生徒の関心・能力に応じてカリキュラム内容を変更する可能性もあります。